



福岡県立宇美商業高等学校同窓会

UMI Commercial HighSchool

樟友会

s h o y o u k a i

会報誌

令和7年度

第7号

「樟友会とは」・・・宇美商業の地元宇美八幡宮の御神木でもある樹齢二千年の樟の木と宇美商卒業の仲間たちが大いに発展するように・・・と想いを込めて命名された。



同窓会総会・懇親会開催のお知らせ

日時 令和7年10月26日(日)
受付 13:30 開始 14:00

会場 福岡リーセントホテル(092-641-7741)
(福岡市東区箱崎2-52-1)

※ホテルの駐車場に限りがありますので、
公共交通機関でのご来場をお願いします。

会費 1～51回生:7,000円
52～61回生:2,000円

(振込:8月1日～8月31日)

※当日受付はありませんので御了承ください。

※着座式ですので、早めのお振込みをお願い申し上げます。

※ご不明な事がありましたら、事務局までお問合せください。



繋げよう樟友会の絆!!

樟友会 会長 長 裕海(8回生)



皆様には益々のご清栄のこととお喜び申し上げます。

「樟友会」の活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

本年3月1日には、第61期生が「輝かしい未来へ向かって」宇美商業高等学校をご卒業されました。社会人となられた方、大学等に進学された方、皆さんがそれぞれの道でご活躍されていることでしょう。

その皆さんが我ら「樟友会」の仲間入りをしてくれました。その樟友会も今年で総勢16,044名になりましたこと大変喜ばしいことであります。

さて、今年は、念願でもありました同窓会館が宇美商の敷地内に出来ることとなりました。6月に地鎮祭、そして10月には竣工いたします。是非母校に立ち寄って

みませんか!

そして、今年の「樟友会総会・懇親会」は、10月26日に開催いたします。

役員はもちろんのこと実行委員の皆様方と力を合わせ、思い出に残る会にしたいと思っております。

そこでは多くの先輩・後輩たちとの出会いがあると思います。

そして年に一度の同窓会総会で友達との輪を広げ知識を吸収し、情報を共有し合いながらこれからも樟友会の絆を繋げていきたいと思えます。

是非皆様お誘いあわせの上でご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。10月に皆さんと逢えることを楽しみにしております。

結びになりますが宇美商業高等学校の更なる発展と皆様方のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、私の挨拶と致します。

懐かしい思い出

樟友会 実行委員長 和田 孝啓(25回生)



宇美商を卒業して36年、学校生活を思い返してみると沢山の思い出が蘇ります。友人と歩いて行った合格発表当日の情景や期待と緊張で向かえた入学式、歴史を重ねた木造の校舎にて過ごした1年生、大切な友人を不慮の

事故で亡くした2年生のはじまり、就職にむけた3年生の一年間。思い返すとあっと言う間の3年間でした。先輩や後輩達と一丸となり創り上げた体育祭(応援団)や文化祭、予餞会でバンド活動した日々は今でも私の良き思い出です。こうした3年間の学校生活の中で、就

職してからのスキルや社会性を多く学ばせて頂き大変感謝しております。

現在は建築業の仕事に就かせて頂いておりますが、卒業して仕事でお伺いさせて頂いたのが黒木駿吉先生のご自宅でした。その際に先生より、「久しぶりに学校に来てみらんね」とお声を掛けて頂き現在に至っております。残念ながら黒木先生はお亡くなりになりましたが卒業してからも数多くを学ばせて頂きました。

今年の同窓会は25回生が当番回生です。同期の皆さん久しぶりに集まって昔話や近況を話せると幸いです。一人でも多くのご参加お待ちしております。

自主性・主体性の育成

宇美商業高等学校 校長 笹野 明裕



樟友会会員の皆様には、ますますお元気でご活躍のこととご推察いたします。また、本校の教育活動の推進に、多大なご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

本校校長としての勤務も2年目となりました。本校の生徒は、地域の方をはじめ、学校関係の多くの方からとても高い評価を得ています。今年度は、そのような生徒たちをさらに鍛え、地域社会に貢献でき信頼される気が利く人材となるよう部活動や地域貢献活動、学校行事等とおして生徒の自主性・主体性を育むことに傾注して参りたいと考えています。

また、今年度も樟友会との連携を強化し、在校生と卒業生の交流の場を増やす取組を進めて参ります。皆様の経験や知恵を次世代に伝えていただけることで、より強固な絆が築けることを心より期待しています。

さて、昨年度は簿記部が全国大会で団体の部「第4

位」、そして個人の部においては、貝原さくらさんが「第3位」に入賞するという快挙を果たしてくれました。また、珠算・電卓部の中村純華さんが全国大会の電卓の部において、個人総合競技「準優勝」という輝かしい成績を残してくれました。貝原さくらさんは、今年度3年生です。今年度の活躍に注目し、期待しているところです。資格取得においては、総合ビジネス科3年生の大崎翔太君が全商主催の検定9種目1級すべてに合格し、「9冠」に輝きました。「9冠」を達成した高校生は全国に77名、本県では2名という快挙を成し遂げました。

今後も宇美商生が自らの道を自ら切り拓いていけるよう、教職員一同、チーム宇美商として教育活動の充実に努めて参ります。樟友会の皆様には、引き続き本校の教育活動に対してご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

樟友会の新しい仲間紹介

令和6年度卒業生(61回生)

田中 絢清



3年間、宇美商業高等学校での生活は楽しすぎて、あっという間に過ぎていきました！

沢山のことに挑戦して、大きく成長できた3年間だったと思います。中でも、特に印象に残っているのは、ウミダスカンパニーの初代社長として、頑張った3年生の時間がとても印象に残ってます。あの経験から沢山のことを学び、自分を大きく成長させるきっかけになったと思います。

本当に楽し過ぎた、高校3年間でした！

長野 雅由理



3年間の高校生活はあっという間でした。高校生になって初めて学ぶ簿記や情報処理などを学んで、最初は不安でしたが、学んでいくうちに商業について学ぶことが楽しく感じるようになりました。

資格取得でも部活との両立をすることは難しかったですが、授業でしっかり理解するようにして取り組むことができました。部活動でも、プレー面以外の人としての在り方を学ぶこともでき、充実した高校生活を送ることができました。



教員生活9年目を迎えました！

井上 翼 (49回生)

49期生の井上翼です。2013年に宇美商を卒業し、4年間の大学生活を経て2017年から母校で勤務を始め、9年目を迎えました。5年目からは福岡県に採用していただき、教諭として後輩を逞しく育てるために日々の業務に励んでいます。3年前、初めて担任を経験し、教育活動の難しさや大変さなどを痛感しました。しかし、今年3月に卒業式を迎え、多くの生徒の笑顔や感動の涙を目の当たりにし、ここまで頑張ってきてよかったなと思える時間を過ごすことができました。

また、部活動では野球部の監督を務めています。4年前には部員が0になり、野球部の存続の危機でしたが3年前から部員が少しずつ増え、3学年で30名を超えるようになりました。野球部OB会の皆様のご支援も頂きながら「応援してもらえるチーム」を目標に部員と共に毎日、汗を流しています。これから出会うたくさんの後輩たちと多くの感動の瞬間を過ごせるように、これからも精進し続けて参ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



大学生になりました

浦川 敬子 (15回生)

私は宇美商業を卒業後、1979年から2015年まで広島銀行福岡支店で銀行員として勤務しました。銀行では窓口係から融資係、営業係、マネコンなどの実務、福岡銀行への出向も経験しました。

入行して間もなくバブル崩壊、リーマンショックもあり、銀行も「預ける、融資」という時代からビックバンを経て「投資運用、マネジメントなど」多岐にわたる業務がプラスされ、様変わりしました。入行時はまだハラスメントという言葉も無く、いろいろな面で大変な時代でしたが、自分自身の中では切磋琢磨できた古き良き時代でした。

銀行を早めに定年退職して大学に行こうという考え

はありましたが、非常勤で勤務していた九州経済産業局での業務が楽しく7年間も経ってしまい気が付けば年金が貰える年齢になっていました。

ただ、大学に行きたいという気持ちはずっとあったのと九州経済産業協会で生産動態統計調査に携わったことから福岡の経済を知りたいと考えるようになり、昨年、福岡大学商学部を受験、現在ピカピカの1年生です。

大学で学びたい目的が明確にあるわけではありませんが、これからもう少し続く人生で学びは無駄にならない、邪魔にもなりません。

高卒で社会人になった、自分自身の社会人生活の検証という意味もあると考えています。

入学後は学生から離れていた年数があまりにも長かったので思った以上に大変ですが、この年齢だからこその目で見れる大学生活を楽しみたいと思います。

同窓会会館建設報告

同窓会会館建設について

建設実行委員長をさせていただいております14回生の原康雄と申します。

長会長より同窓会60周年記念として同窓会館建設を検討するよう指示を受け、建設実行委員会を作り建設に向けて活動をしてまいりました。昨年の同窓会総会で承認をいただきましたので、福岡県への手続き等を進め、本年6月8日に地鎮祭を行い着工し、9月末に竣工予定です。

色々な問題が有りましたが建設をお願いしました山崎工務店様を始め多くの皆様のご協力により着工することが出来ました。この書面を通じてご協力いただいた

同窓会館建設実行委員長 原 康雄(14回生)

皆様に御礼申し上げます。

最後に同窓会会館は在校生と卒業生の交流施設として福岡県に寄付をしております。同窓会の打合せや部活のOB会など活発にご活用して頂くことを目的としておりますので、皆様のご利用をお願い致します。

追記

今回の会館建設にご尽力いただき、完成を心待ちにされていましたが昨年11月にお亡くなりになられた同窓会第二代会長 伴 義信様に会館の着工をご報告すると共に衷心よりご冥福をお祈り致します。



2025年1月31日 学校長へ寄付の申込



2025年6月8日 地鎮祭



同窓会館建設に寄せて

吉田 善治(1回生)

同窓会六十年にしての同窓会館が出来た。

六十三年前第一期生で入学、三年間濃密な学園生活を思い出す。二百十名強の仲間と次に入学してくる二回生三回生と増え知己が増えること嬉しくて堪らなかった。同時に先生との思い出も懐かしい。現在のようない個人情報保護なんて無い、生徒の家庭環境迄ご存知である。体育時間はスコップとザルを手に校庭整備が授業の一環だった。

新設校故に風紀には特に厳しく停学や退学も少なかった。停学見舞いに行ったのがバシてビンタを一

発バチンである。慈愛に満ちた教育とより良い就職先を求め奔走して頂いた結果それぞれ素晴らしい進路だった。思い出は枚挙にいとまがない。そんな学園生活だったから恩返しでPTA、後援会、同窓会そして今回会館建設と母校にかかわってきた。

これからこの会館で役員会を始めクラス会や学年同窓会の企画会議等に活用し、又、在校生諸君も大いにここで楽しい思い出を造って欲しい。これを機会に同窓会活動が一層盛んになれば会館建設も意義あるものとなる。

「同窓会会館建設」

古庄 信一郎(1回生)

昭和40年3月、宇美商業高校第一回卒業生として社会に巣立ち早60年の節目を迎えた今年、私事ですが春の叙勲で「旭日双光章」受章の栄を受けた5月、同窓会館地鎮祭の吉報を受け二重の喜びに心を篤くした78歳です。創設期に学んだ誰もが語る想像を絶する学園生活の3年間、そして新設校卒業生ゆえの苦闘の社会人のスタートは、初代同窓会会長として20年間続けた卒業式挨拶他折に触れ語ってきました。60年前、18歳の新入社員の私が、高校の同窓会会長の立場として、母校や同窓会の諸行事や県への陳情他、会社の仕事を空ける機会が多く上司や先輩たちの冷たい視線や、声なき圧に悩んだものです。この様な時、私を励ま

し、同窓会のあり方について熱心にご指導頂いたのが故中村正夫先生で、口癖は「どの学校も歴史は同じ、早く一人前の成人となり立派な同窓会会館の建設を」でした。その期待に押され会長職の晩年、会館積立金の議論が起こり昭和61年僅かですが積立が始まったのです。そして幾多の困難の末、今日の建設となったと拝察し、これまでの歴代同窓会会長、特に現、長会長と原実行委員長のご尽力に衷心より感謝を申し上げる次第です。終わりにこの同窓会館が未来永劫「誇り高く明るく意欲溢れる」宇美商業高校同窓生の栄光の集いの場としてあり続ける事を祈念いたします。

戦後八十年を迎えて

合屋 浩壽(1回生)

昭和四十年(1965年)3月1日、この日は朝から最高の陽気に恵まれ宇美商高の第一回卒業式が柿落としても済んでない真新しい体育館で挙行された。卒業生二〇五名は、後にも先にもこの日のこの体育館使用が最初で最後でありました。私もこの世に生を受けて、来年は八十歳の台大傘寿を迎えます。生あるものは何時か必ず朽ちるのだから、後何年生きていられるのか最近をよくこんな事を考える様になりました。それから、戦後八十年を迎え、その前の五十年といえは、日清・日露の戦争から大正デモクラシーを経て昭和の太平洋戦争まで、長く多忙な時間であったが私たちが生きた戦後八十年も信じられない程、多様で多彩な歴史でありました。廃墟からの出発から高度成長を経て経済大国へ。

「日本の経済発展」のきっかけは、東京オリンピックだった。その経済成長の起爆剤となった東京五輪は、私たちが卒業する前年の昭和三十九年(1964年)十月十日に開幕し、長年の宿願だった五輪開催は青空のもと開会式が行われました。

それから約五年後の昭和四十五年(1970年)大阪

の万国博覧会。私はその一年前に福岡市内にある金物の商社に大学を卒業と同時に入社し、まだ仕事は半人前なのに万博の招待で何回も万博会場に、お得意様を連れて行ったものでした。招待旅行とか、海外旅行などは、この万博から盛んになったような気がします。また、景気は留まることを知らず、ますます良くなって行きました。

そして、何時頃だったか、よく覚えていませんが、同窓会館を作ろうと、確か黒木先生からだったと思います。が声が上がって、それから何十年経ったのでしょうか？毎年、積み立てをしているうちに、やっと会館が建設できる迄に積立金が貯まり今年の六月八日十一時に地鎮祭を挙行することが出来ました。

これも偏に十四回生の原 康雄君が走り廻り、殆ど一人で何もかも打ち合わせや県庁に行く等、大変な仕事を惜しみなく発揮し、学校、工務店、そして色々な契約事等の殆どを骨折って呉れたお陰で今年中に竣工出来る段取りになりました。ここまで来れたのは彼の多大なる尽力の賜と心から敬意を表するものであります。

令和6年度 進路状況

	国公立4大	私立4大	短期大学	専門学校	就職	公務員	自己縁故	その他	計
人数	1	41	19	52	59	5	1	10	188

【進学】合格者内訳(延べ人数)

国公立大	R3	R4	R5	R6
佐賀大学	1			
長崎大学	1	1	1	
大分大学	2			
山口大学				1
私立大	R3	R4	R5	R6
明治大学	1			
西南学院大学		1		1
福岡大学	8	9	12	13
九州産業大学	14	14	7	16
中村学園大学	4	2	2	
久留米大学	4	3	2	1
福岡工業大学	2	1		2
久留米工業大学	3	1		
純真学園大学				2
筑紫女学園大学	6	2	1	2
福岡女学院大学		1	1	
九州女子大学	2			1
九州共立大学	1	1		1
九州国際大学	1	1		2
九州情報大学	3	1		
令和健康科学大学	1			1
日本経済大学		1	2	3
合 計	54	39	28	46

短期大学	R3	R4	R5	R6
中村学園大学短期大学部	4	3	4	6
香蘭女子短期大学	3	6	1	3
福岡工業大学短期大学部	3	1	4	1
九州産業大学短期大学部		1		1
精華女子短期大学		2	3	1
純真短期大学		1	1	
九州大谷短期大学				1
九州女子短期大学	1	1		
西日本短期大学	3	3	2	5
福岡女子短期大学		2	1	1
福岡医療短期大学		1		
合 計	14	21	16	19

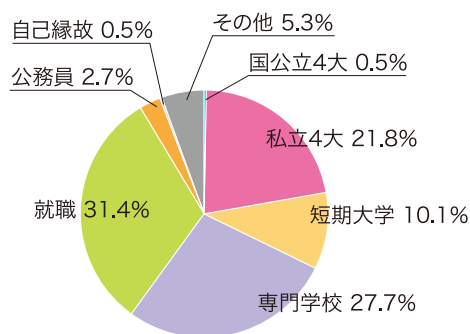
専門学校等	R3	R4	R5	R6
専門学校 等	51	66	34	52

【就職】

学校紹介	R3	R4	R5	R6
専門・技術	3	3	2	4
事務	40	35	24	24
販売	12	7	6	11
サービス	3	8	4	5
保安				
生産工程	5	1	5	8
運輸・機械運転	1	1		1
運送・清掃・包装等	1	3	4	6
その他				
合 計	65	58	45	59

学校紹介以外	R3	R4	R5	R6
公務員	2	1	1	6
自己・縁故等	6	3	4	1
合 計	8	4	5	7

【令和6年度進路状況】(2025.3.31)



【参考資料】

	R2	R3	R4	R5	R6
大 学	20.2	25.5	20.7	21.9	22.3
短 大	6.9	6.8	11.2	12.5	10.1
専 門	35.6	26.6	35.1	26.6	27.7
就 職	30.9	38.0	32.4	38.3	34.6

令和7年1月31日 第61回生新委員との懇談会 有意義な時間を過ごしました



簿記部 全国大会入賞

全国経理教育協会
簿記能力検定上級合格

令和6年度 第40回全国高等学校簿記競技大会
団体の部:4位 個人の部:3位

簿記部 部長 貝原 さくら

私は高校生活の中で特に部活動を頑張りました。部長として部員をまとめる大変さ、団体で良い結果を残せた時の喜びなどをたくさん経験できました。部活動では、大会と資格取得に向けた活動を主に行ってきました。朝のHR前や休日にも部室を使わせていただき、全経簿記上級を取得することができました。休みの日も学校へ来て指導してくださった顧問の先生、いつも支えてくれた家族や友人の存在なくして、この合格はありません。感謝の気持ちを忘れず、これからも多くの資格取得が出来るよう頑張ります。



簿記部 珠算電卓部
福岡県教育庁表敬訪問

令和6年度 同窓会決算書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	摘 要
前年度繰越金	2,222,162	2,222,162	0	
会 費	3,402,000	3,384,000	-18,000	18,000円×188名(61回生、R7年3月卒)
終 身 会 費	60,000	51,000	-9,000	3,000円×17名
総 会 会 費	900,000	676,000	-224,000	出席者109名(祝儀50,000円含む)
雑 収 入	15,000	5,159	-9,841	定期・普通預金利息
広 告 収 入	180,000	189,000	9,000	3,000円×63枠
特別積立金繰入金	0	900,000	900,000	
合 計	6,779,162	7,427,321	648,159	

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	摘 要
総 会 費	1,000,000	1,036,885	-36,885	福岡リーセントホテルに於いて
会 報 発 行 費	1,700,000	1,662,164	37,836	印刷から郵送まで
会 議 費	500,000	432,266	67,734	役員会、実行委員会、他
通 信 費	80,000	56,395	23,605	電話料、切手、他
ホームページ管理費	240,000	213,604	26,396	HP・名簿管理料、インターネット通信料
事 務 費	540,000	540,000	0	事務局費
慶 弔 費	100,000	104,664	-4,664	祝儀、転退職記念品料、お見舞、香典
雑 費	50,000	21,157	28,843	産振会費、卒業生アルバム、他
消 耗 品 費	50,000	17,619	32,381	文房具
同窓会会館積立金	300,000	300,000	0	
特 別 積 立 金	300,000	300,000	0	同窓会・学校周年行事等積立
卒業生記念品費	120,000	136,074	-16,074	卒業証書入
運 営 費	1,799,162	0	1,799,162	
小 計	6,779,162	4,820,828	1,958,334	
次年度繰越金		2,606,493		
合 計		7,427,321		

事務局だより

※転居、住居表示の変更、改姓、進路変更がございましたら、ホームページにて変更、またはお電話にてお知らせください。



【事務局】

〒811-2104
福岡県糟屋郡宇美町井野52-1
福岡県立宇美商業高等学校内
TEL 080-1720-0209
Email umisho@web-dousoukai.com
URL <https://www.web-dousoukai.com/umisho/>

終身会費納入のお願い

会員各位のご協力が同窓会活動のエネルギー源です。

振込用紙が同封されている方は、お近くのコンビニエンスストアにてお納めください。(29回生以降は卒業時に全員納入済みです)

振込期限は8月31日までですので宜しくお願い申し上げます。



今回の会報は同窓会会館建設の経過報告をさせていただきました。同窓会会館は9月末竣工予定です。ぜひ完成した会館を見に来てください。今回原稿を寄せていただきました皆様に心よりお礼申し上げます。

福岡県内において、同窓会の名前を使った詐欺が多発しています。同窓会から金銭の要求をすることはありまませんので注意をお願いします。不審な電話等がありましたら事務局までご連絡をお願い致します。

樟友会広報委員：原康雄、坂田綾子、岩月恵望、宇都宮涼子、小林弥生、日野竜義



国特別史跡 「大野城跡」

宇美町

古の記憶が息づく子安のまち



宇美町は福岡都市圏に位置する糟屋郡の町です。安産信仰で全国的に有名な「宇美八幡宮」、国特別史跡で日本最古の古代山城「大野城跡」、糟屋郡内で最大かつ最古級の前方後円墳「光正寺古墳」など、多くの観光スポットが点在します。

また、宇美町は古くから続く伝統品や新しいグルメなど、まさに歴史と今が融合する町ならではの特産品もおすすすめです！



宇美町役場 企画財政課

〔住所〕 福岡県糟屋郡宇美町宇美五丁目1番1号

〔Instagram〕 @furusato_umi

☎ **092-934-2247**



ふるさと納税ではその他特産品などの返礼品を準備しています。

宇美町ふるさと納税



特設サイトから ▶▶

